

第8期 東久留米市地域産業推進協議会
第2回会議録

- 1 日 時 令和5年8月21日（月）午後6時00分～午後7時20分
- 2 会 場 東久留米市役所 7階 703会議室
- 3 出席者等（敬称略・五十音順）

赤星 良平	荒 昌史	石川 善則	伊藤 成美	榎本 義樹	陰山 ひとみ
齋藤 真理	土田 健太郎	野崎 林太郎			

欠席：塩野麻里、篠宮昭浩、多功敬

4 議 事

1 開 会

2 挨拶

3 報 告

4 議 事

（1）各事業部会の今後の取り組みについて（報告・質疑）

- ①イベント推進事業部会
- ②情報発信推進事業部会
- ③新産業創出推進事業部会

（2）その他

5 連絡事項

- （1）委員からの連絡
- （2）事務局からの連絡

6 次回協議会開催日

7 閉 会

1 開 会

【事務局】

ただいまより、第2回東久留米市地域産業推進協議会を開催する。初めに配付資料の確認をさせていただきます。

(配付資料の確認)

2 換 拶

【会長】

第1回目の部会には全て参加させていただいた。新型コロナウイルス感染症も収束したところで地域産業推進協議会としてどういった活動ができるのかと考えていたが、どの部会でも活発な議論をしていただいております、大変感謝している。第8期の地域産業推進事業部会として良いスタートがきれたと思っているが、今後もイベントが続くため、引き続きよろしくお祈りしたい。本日は各部会からの報告をさせていただきますが、少しでも疑問等があれば積極的にご発言いただきたい。

3 報 告

■ 商工会

- ・特になし

■ JA

- ・9月1日(金)・2日(土)にフルーツフェアを実施する。

■ JC

- ・特になし

■事務局

- ・特になし

4 議 事

(1) 各事業部会の今後の取り組みについて(報告・質疑)

① イベント推進事業部会

■ 概 要

- ・副事業部長は互選により多功委員に決定した。
- ・イルミネーション事業の検討を行ったが、国や都の補助金の中で内容や対象等が適当なものなかったことから、来年度以降の実施に向けて引き続き検討を進めていく。
- ・今年度の取組みとして、第7期でも実施したナイトマルシェを実施することとした。
- ・ナイトマルシェは、日中は会社や学校に通っている方々にご来場いただくため、金曜日の帰宅の時間帯である令和5年12月1日(金)の午後5時から午後7時までで開催したいと考えている。冬場での開催であり、早い時間帯から暗くなることが予想さ

れるため、前回のナイトマルシェから開始時間を30分早めている。場所は前回と同様に東久留米駅西口ロータリーで実施する。目的やターゲットも前回と同様に「共に楽しむ賑わい」を創出し、子育て世帯や日中は会社が学校に通っている方々に東久留米の魅力を知っていただくこととしている。今回は12月の開催であるため、クリスマス为主题として、クリスマスにちなんだものを出品いただけるよう声がけしていく。前回のナイトマルシェでは、雨天時の対応が不明で出店物の用意が困難であるといった意見をいただいたが、今回は道路使用許可の申請のために事前に警察署に相談したところ、前回の実績もあるため、タープ程度であれば設置しても良いと言われていた。そうした中で、用意できるタープの数に限りがあることや、前回の混雑状況も勘案して、出店店舗数は10店舗程度を想定している。現時点で、別紙の出店候補が出ているが、これから声がけしていく中で出店しない店舗も出てくると思われる。

■ 補 足

【委員】

基本的には前回とナイトマルシェとは変わらないが、12月の実施としたためクリスマス为主题として統一感を出していきたい。出店者から見ても出店物の検討もしやすいと考えている。マルシェということで持ち帰りを前提としており、イートインスペースは設けない。

■ 質問及び回答

【委員】

出店店舗は10店舗程度を想定しているとのことだが、別紙17番の農産物の販売を含めた店舗数か。また、前回のナイトマルシェで新型コロナウイルス感染症の影響で出店中止となった店舗には声をかけないのか。

【事務局】

農産物の販売は含めずに10店舗を想定している。農産物の販売にはタープではなく、別にテントを用意する予定である。

【委員】

前回出店中止となった店舗については、現時点では声をかけない予定である。

【委員】

前回のナイトマルシェでもタープの使用を検討したが、道路使用許可の課題のほかに、どこから調達するかといった課題があった。今回はどこから調達するのか。

【委員】

東久留米市生涯学習課から、子供祭りを実施する際に使用していたタープを借りられる見込みである。

【委員】

農業関係者からタープを借りられる可能性があるため、タープが足りない場合にはお声がけいただきたい。

また、開始時間を早めたとのことであるが、この時期であれば開始時間である午後5時にはもう暗くなっており、各店舗で準備する際にも影響があると思われる。開催時間についても2時間と短時間であるため、人が来る時間帯を分散させることが難しい。また、出店者から見ても2時間の開催だと短いと感じるのではないか。

【委員】

開催時間については、出品物が早々に売り切れてしまうことを考慮して検討した。主催側としては、開催時間中はフルに出品してほしいが、出店者としては、開催時間が長くなるほど、出品物をどの程度用意すればよいかといった判断が難しい。

【委員】

客が集中することで並びの列ができたりすぐに売り切れてしまったりすることは避けたい。物販販売と飲食販売の開始時間をずらす方法などもあるので、ご検討願いたい。

【委員】

承知した。開催日は12月1日で確定とするが、開始時間や実施方法については部会内で検討させていただく。

【委員】

今回のナイトマルシェも、はしチョコで情報発信していきたいと考えている。出店者に宣伝させていただけるようお願いするため、出店者説明会には呼んでいただきたい。

また、情報はいつから公開してよいのか。

【委員】

公開日はまだ決められない。

【委員】

はしチョコでは、誰も知らない情報をいち早く発信していきたいと考えている。ナイトマルシェについても公開できる日になったらすぐに発信していきたいので、公開日が決まったらすぐに教えていただきたい。

【委員】

出店者が確定するまで公開は難しいと思われるが、情報公開日が決まったらすぐに連絡させていただく。

【副会長】

イベントの開催当日は、協力できる委員にはご協力いただきたいのでよろしく願います。

②情報発信推進事業部会

■ 概要

- ・副事業部長は互選により野崎委員に決定した。
- ・はしチョコサポーターとして元産業政策課職員を1名認定した。
- ・はしチョコの投稿内容等について議論を行い、別紙の投稿ルール案を作成した(承認)。

- ・はしチョコのアカウント登録方法について、情報発信推進事業部会以外の委員へ説明を行った。
- ・多摩東京移管130周年記念イベントにおける東久留米市のPRブースでの出展物の検討を行い、出展物の案を作成した（承認）。
- ・東久留米市が新たに製作するデザインマンホール蓋の12個のデザイン案について、地域産業推進協議会会長及び情報発信推進事業部会委員への投票を行い、ベースとなるデザイン案が決定した（これからベースのデザイン案をブラッシュアップしていく）。スパジャポの南側の歩道上に設置予定である。

③新産業創出推進事業部会

■ 概要

- ・副事業部長は互選により荒委員に決定した。
- ・自治体の基盤を安定的なものにしていくためには人口を安定させることが重要であるとの考えから、今期における取組みのテーマを「移住・定住の促進」と設定した。
- ・東久留米市の知名度はまだ低いため、「移住・定住の促進」に向けて、多くの人に東久留米市に興味・関心を持ってもらうことを基本目標とした。東久留米市が策定している「東久留米市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要業績評価指標（KPI）において「今後とも市に住み続けたいと思う市民の割合」を令和7年度に90%以上にするといった目標が設定されているため、これを達成するためにどのような取組みを行えばよいか検討していく。
- ・その他部会内で、ふるさと納税の返礼品におけるブランディングなど戦略的かつ効果的なPR方法を検討したらどうか、区部への転出が多い20代の一時的な転出を食い止める方法を検討したらどうか、区部からの転入が多い30代に向けた土地や家賃の安さ以上の付加価値の発信方法を検討したらどうか、年々増加傾向にある外国人の転入者がなぜ東久留米市に転入するかを分析してその内容を市外に発信したらどうか、空き家が目立ち高齢化が著しい状況にある団地を活性化させれば移住の促進につながるのではないかと、団地の活性化と創業支援を組み合わせる事業ができれば面白いのではないかと、地域によっては移住者を促進するよりも企業を誘致した方が税収増につながるため地域ごとの戦略的な取組みが大事である、などの意見が出ている。

補 足

【委員】

「移住・定住の促進」といったテーマ設定については、東久留米市の人口ビジョンでは縮小傾向となっているところ、それを緩和することができないかと考えて提案させていただいた。移住者、定住者がすぐに増えるような取組みというよりは、東久留米市が好きという人がゆるやかに増えていくような取組みを行っていきたいと考えている。

どういった層に住んでいただきたいか、どういった取組みを行うのか、東久留米市のどういった資源を生かすのか、この3点がシンプルに整理ができると思っているので、

第3回の部会以降で検討していきたいと考えている。

■ 質問及び回答

【委員】

それぞれの部会の取組みはターゲットが異なっているため、そうしたところを整理できたらよいと感じた。例えば、はしチョコの主なターゲットは市内の方、ナイトマルシェの主なターゲットは市民と東久留米駅を使う市外の方、ふるさと納税に関する施策のターゲットは市外の方、こうした位置づけを整理できたらよい。

【事務局】

今期の取組みのテーマについては、単に「人口増加」とせず、あえて「移住」と「定住」にわけている。「移住」、「定住」に共通する取組みもあるが、基本的には「移住」の取組みは市外に向けたもの、「定住」の取組みは市内に向けたものといったように整理ができると考えている。

【委員】

これまでの部会の取組み内容として、イベント推進事業部会と情報発信推進事業部会の取組みはリンクしていたところがあるが、新産業創出推進事業部会は少し異なる取組みをしていた印象があった。今回の「移住・定住の促進」というテーマであれば他の部会の取組みともリンクしてくると思うので、例えば、「移住・定住の促進」に向けた取り組みに、はしチョコを活用することなども考えられる。

【委員】

情報発信では、取組みの事後報告をするよりも事前周知をする方が大事であると考えている。また、誰でも発信できる情報ではなく、地域産業推進協議会だけが知っていることを発信していきたい。そのため、「移住・定住の促進」に向けた取組みの過程に、はしチョコを組み込んでいただくなど、情報発信推進事業部会に事前に詳細な情報をご提供いただければ協力しやすいと思う。

(2) その他

- ・なし

5 連絡事項

(1) 委員からの連絡

【委員】

はしチョコの投稿に当たって、一般のアカウントで投稿されていないような新しい情報が欲しい。投稿自体は情報発信推進事業部会で行うので、検討中の内容などでも発信してよい情報があればご提供いただきたい。

【副会長】

8月26日(土)、27日(日)に4年ぶりの滝山・前沢みんなのまつりが開催されるので、来られる方は来ていただきたい。

(2) 事務局からの連絡

■ 連絡事項

【事務局】

会長から、地域産業推進協議会としてこれから外部の方へ接触するときに名刺が作ってどうかといった提案があった。東久留米市では内部で名刺を作成できる仕組みがあるため、作成希望者がいれば事務局までご連絡いただきたい。詳細はメールで改めて連絡させていただく。100枚で1500円と有償となる。

【委員】

はしチョコのQRコードを掲載することは可能か。

【事務局】

確認して連絡させていただく。

【会長】

多摩東京移管130周年記念イベントに、情報発信推進事業部会以外の委員のヘルプは必要か。

【事務局】

どの程度の人数が必要かまだ不明であるため、わかり次第、事務局から改めてヘルプの依頼をさせていただきたい。

6 次回協議会開催日

【事務局】

11月中の市民みんなの祭り後に開催したいと考えている。後日日程調整を行う。

7 閉 会

【事務局】

これにて第2回東久留米市地域産業推進協議会を閉会としたい。